

令和元年度 第2回 人材育成部会 報告

日時：令和元年7月23日（火）10:00～12:00

場所：西区役所5階 社会福祉協議会研修室

参加者：15名

第1部 講演会

名古屋市障害支援課推進係 藤田良司氏をお招きし「名古屋市の障害福祉人材確保対策」についてお話を伺いました。

現在の障害福祉人材分野を取り巻く課題に対して、市の人材確保策としても、イメージアップや資質向上、職場定着支援、賃金の改善について取り組んでいるとのことでした。イメージアップは昨年度新たに広報番組を作成（サンドウィッチマンの深ボリCBCテレビ放送）したり、障害福祉の仕事フェアをハローワークと共催で行う報告がありました。資質向上、職場定着支援では福祉人材育成助成事業や様々な研修会を開催しているとのこと。賃金の改善は2019年10月報酬改定で福祉・介護職員処遇改善加算が設けられている説明がありました。



事業者側からも質問や要望が多数出て、現場の意見を持ち帰っていただく良い機会となりました。

第2部 情報交換会

6月11日に行われた第1回研修会の振り返りと各事業所の状況の交換会を行いました。



研修を受けて「事業所としてどういう人が来てほしいかを会議した。」「HPを見て事業所内容だけみてもわからないので、工夫を始めた。」「Instagramを会社で取り組み始めた、すごく反響がよい。」など、少しずつ改善に取り組み始めている事業所もありました。様々な情報交換をする中で、他の事業所の工夫や失敗、悩みなどを持ち寄り共有しました。またどうしてこの仕事に就いたのか、原点を考えるグループもあり、共通していたのは障害者を知るきっかけがあり、障害分野の面白さに気づいたという事でした。

まずは障害分野を知ってもらうことが大切である。今の職員がやめない環境をつくれたら、その噂を聞いて他からの反響もあるのではないかと。新規の求人も大切であるが、次世代の管理職も必要なので辞めないように環境づくりを考えていきたい、など様々な声が上がりました。

*次回は 第3回勉強会（テーマ：定着）

次世代の若者の声に耳を傾ける「働きがいのある職場環境とは」を予定しています。

講師：マイナビ営業担当者+20代新人職員

日時：9月25日（水）10:00～

場所：西区役所5階 社協研修室